

平成29年7月19日

あやべ市民新聞(1面)に掲載されました



詰めかけた親子らと記念撮影をする材木社長や足立教育長、奥村会長ら(新宮町で)



日東精工と絵本文化推進協会から贈られた書籍のコーナー

豊かな心を育んで!

市図書館に児童書106冊

日東精工 3年連続で寄贈

世界で初めて精密ね 東証1部上場メーカーの量産化に成功した「日東精工(本社・井倉町)などが市図書館に贈った子ども向け書籍の寄贈式が16日、新宮町の同館で行われた。日本の将来を支える子どもたちに豊かな心を育んでもらおうと同社が力を入れているCSR活動の一環で、書籍の寄贈は3年目。

式には材木正己社長と足立雅和・市教育長のほか、子どもに人気の「かいけつゾロリ」シリーズの出版社・ポプラ社の奥村傅会長、ふたば書房社長で絵本専門士の洞本昌哉さん、絵本専門士の西村恵里香さん、驚きの地方創生「京都・あやべスタイル」著者の蒲田正樹さん夫妻も出席した。

絵本文化推進 協からも贈呈

本の寄贈は、同社が3年前に発行して話題を呼んだ「人生の『ねじ』を巻く77の教え」の印税収入をもとにした。贈呈数は一昨年84冊、昨年90冊で今年1

06冊。今年は更に、ポプラ社の奥村会長が副理事長を務める絵本文化推進協会からも本の贈呈があった。

同館ではこの日、福知山淑徳高校の生徒たちの「なつづのつどい」人形劇のほか、絵本文化推進協会が関西で初めて行う絵本専門士による「読み聞かせライブ」があり、詰めかけた多くの親子らを楽しませた。【高崎忍】

ワード

CSR 企業が社会に責任を果たし社会とともに発展していくという倫理的な観点から行う自主的な社会貢献活動。